教育出版 音楽 I Tutti (音 I 307)

年間指導計画 · 評価規準例

	単位数	2 単位	担当者	
芸術科「音楽I」	学科・学年・学級		科第 学年 組	
シラバス	使用教科書・副教材等		音楽 I Tutti	

1 教科の目標(講座のねらい)

- ・音楽の幅広い活動を通して、生徒が個性を生かしながら思いや意図をもって表現したり味わって鑑賞したりする力を育成し、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。
- ・音楽が醸し出すよさや美しさなどを感じ取り、そこに価値を見いだせる感性を養う。
- ・音や音楽を知覚・感受し、思考・判断する能力をはぐくみ、表現と鑑賞の能力を伸ばす。
- ・音楽と生活とのかかわりについて考え、音環境への関心を高める。
- ・中学校音楽科の学習を踏まえ、楽曲固有のよさや美しさなどを味わうだけでなく、文化的・歴史的背景 についても理解し、広い視野で音楽を捉えて、我が国及び諸外国の音楽文化への理解を深める。

2 育てたい生徒像

「音楽 I」では、生涯にわたって音楽を愛好していこうとする心情の育成を重視したい。そのためには生徒一人一人が個性を生かして音楽の幅広い活動を行い、音楽のよさや美しさなどを感じ取って、そこに価値を見いだすことのできる感性を高めていくことが重要である。また、中学校音楽科の学習を踏まえ、思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりする力を深化させ、音楽の文化的・歴史的背景、作曲者及び演奏者による表現の特徴など広い視野から音楽を捉える。

特に、生徒が日頃から趣味として親しんでいる音楽のみ経験するのではなく、我が国及び諸外国の様々な音楽を授業の中で幅広く学習することで、音楽を多様な観点から捉えられるようになると同時に、主体的にかかわりをもつことができるようになっていく。

3 授業の内容と学習方法

- (1)独唱・斉唱から合唱まで多様な表現形態を通して、日本語や外国語の歌詞を味わい、曲種に応じた発 声に気をつけて、歌唱表現を行う。
- (2) 日本の伝統音楽や世界の各地域の諸民族の音楽の特徴を知り、音楽のよさや美しさなどを感じ取って、共通性・固有性などに気づく。
- (3)和楽器やリコーダー,ギターなどの基礎的な奏法を身に付ける。また、独奏や重奏、合奏、身体表現など様々な表現形態を体験する。
- (4)表現したい音楽のイメージをもって音や音楽の質感を感じ取り、音楽の仕組みを理解しながら、音楽を構成していけるよう創作活動に取り組む。
- (5)音楽史に沿って各時代の特徴を学んだり、舞台芸術作品を鑑賞したり表現活動を行ったりして、音楽の多様性や美しさ、他芸術との関連などに気づく。
- (6)音楽を形づくっている諸要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、 それらが楽曲をどのように特徴づけているかに気づき、思考・判断して創造的な表現、鑑賞を行う。

Tutti I 年間指導計画·評価規準例 学習指導要領 音楽を形づくっている要素 評価規準例 表現 ○歌唱教材 ◇諸要素, 創作教材 □器楽教材 鑑賞 内容の取り扱い 学習 ◆知識理解教材 ◎鑑賞教材 題材名 · 単元名 学習のねらい 表現/鑑賞 表現 繿賞 歌唱 器楽 の領 (自作教材を含む) 域 副教材 主教材 音楽への関心・意欲・態度 音楽表現の創意工夫 音楽表現の技能 鑑賞の能力 ア・イ・ウ ウェ (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) 代替え教材 〇世界に一つだけの花 Jズム. 旋律. テクスチュア. 強弱を知 〇校歌 O上を向いて歩こう 覚し、それらの働きが生み出す特質や 歌唱曲に親しむとともに, 表現 ○今、咲き誇る花たちよ 曲想を歌詞の内容とかかわらせて、 つ故郷 様々な表現形態による歌唱活動に関心 雰囲気などを感受しながら、歌詞の内 を工夫しながら多様な表現形態 声に出して歌おう メージをもって音楽表現をするために Happy birthday to you 歌唱 ODanny Boy OSing 0 0 0 をもち、それらの演奏効果を生かして歌 | 容をかかわらせて、様々な表現形態に 0 0 0 0 0 0 \circ 高校音楽スタート! こよる歌唱を体験し, 高校の音 Oh happy day 必要な歌唱の技能を身に付け, 創造的 よる歌唱の特徴を生かした音楽表現を OYesterday ことに主体的に取り組もうとしている。 〇夏は来たりぬ 楽への意欲を養う。 エ夫して、どのように歌うか表現意図を OYou are my sunshine ◆Exercise!! O明日に架ける橋 この道 ズム,速度,旋律,強弱を知覚し,そ 歌曲がもつ曲想を歌詞の内容 ○浜辺の歌 ○椰子の実 OCaro mio ben 曲想と歌詞の内容、楽曲の背景とのか 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とか らの働きが生み出す特質や雰囲気な つ野ばら や楽曲の背景などとかかわら 〇荒城の月 〇早春賦 歌曲の世界 かわりに関心をもち、それらを生かして かわらせて、イメージをもって音楽表現 を感受しながら、曲想を歌詞の内容 0 0 0 0 0 0 0 せて, イメージをもって歌い, 表 Oおおシャンゼリゼ 〇四季の歌 〇春への憧れ をするために、必要な歌唱の技能を身 飲うことに主体的に取り組もうとしてい ~独唱の魅力~ や楽曲の背景とかかわらせて、どのよ こ付け, 創造的に表している。 現を工夫する。 ◆発声とヴォイス・トレーニング OSanta Lucia O我が太陽 うに歌うか表現意図をもっている。 ◆いろいろな言葉 Jコーダーやギターの音色, リズム, 速 □パッヘルベルのカノン □ペツォールトのメヌエット ξ, 旋律, テクスチュア, 強弱を知覚し リコーダーやギターの楽器の音 リコーダーやギターの基礎的な奏法を Jコーダー, ギターの奏法やその特徴を 楽器に親しもう! コアニメ・メドレー □ファンファーレ とれらの働きが生み出す特質や雰囲気 音色を生かした演奏の工想にあった音楽表現を工夫し、 色や奏法の特徴を生かし、曲 身に付けて、それらを生かして演奏す 生かした音楽表現をするために、必要 器楽]夢の中へ 口カノン集 などを感受しながら、様々な表現形態 0 0 0 0 0 0 0 ことに関心をもち、主体的に取り組もう な器楽の技能を身に付け, 創造的に表 の特徴を生かした音楽表現を工夫し □エチュード集]翼をください 夫 している。 ている。 イメージをもって演奏する。 どのように演奏するか表現意図をもっ □グリーンスリーブス コ『冬』から 楽器の音色, リズム, 速度, 旋律, テク 声部の役割を理解し、楽器の コ風になりたい ループで合奏することに関心をもち チュア、強弱、構成を知覚し、それら グループで工夫して自分を色や奏法の特徴を生かしな □涙の乗車券 楽器の音色や特徴を生かした音楽表現 声部の役割と全体の響きとのかかわり の働きが生み出す特質や雰囲気などを ○ P部の及司に上げる 目に を理解して、主体的に取り組もうとして たちのアンサンブルを作がら、全体の響きに気をつけて ◆サンバのリズム・パターン ロヤンチャなチャチャチャ) をするために、必要な器楽の技能を身 0 0 00000 0 0 0 感受しながら. 音色や奏法の特徴を生 合奏し、各グループで工夫す ◆よりすばらしいアンサンブル かした演奏方法を工夫し. どのように演 に向けて 奏するか表現意図をもっている。 音楽を形づくっている要素を知覚し、そ れらの働きが生み出す特質や雰囲気を 本及び世界の音楽における声の音色 感受しながら、日本や世界の歌の特徴 の特徴と、表現上の効果やその文化 と表現上の効果とのかかわりを感じ ◎江差追分 内·歴史的背景に関心をもち、鑑賞する 取って、その文化的・歴史的な背景を踏 日本及び世界の民謡の旋律 ◎八木節 ことに主体的に取り組もうとしている。 まえて音楽の多様性を理解し、よさや や、声の音色の特徴、楽曲の 〇ソーラン節 〇安里屋ユンタ 音~日本の響き, 世界の 鑑賞 美しさを創造的に味わって聴いている。 文化的・歴史的背景に関心をも ◆日本の民謡と芸能 ◎長唄『京鹿子娘道成寺』 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 (歌唱) 5,「日本の音・世界の音」に対 ◎世界の声 (◎世界の楽器) 日本及び世界の音楽における, 声の音 する理解を深める。 〇アリラン 色 色やリズム、旋律を知覚し、それらの働 日本及び世界の音楽に応じた発声の特 日本及び世界の音楽における声の音色 **○まつりか** つ特徴と、表現上の効果とのかかわり きが生み出す特質や雰囲気などを感受 徴を生かした音楽表現をするために、 しながら、楽曲の背景とかかわらせて、 どのように歌うか表現意図をもってい 必要な歌唱の技能を身に付け、創造的 に表している。 に関心をもち、それらを生かして歌うこ こ主体的に取り組もうとしている。 ◎アヴェ・マリア ◎グレゴリオ聖歌『アレルヤ』◎オ ◎合奏協奏曲第8番ト短調 レガヌム『地上の全ての国々は』 音楽を形づくっている要素を知覚し、そ ◎鳥の歌◎カンタータ『心と口と行 ◎トッカータとフーガ 二短調 れらの働きが生み出す特質や雰囲気な ◎交響曲第5番 ハ短調 いと生活で』◎クラリネット五重奏 **声や楽器の音色の特徴と表現** どを感受しながら、楽器の音色の特徴 様々な時代の音楽や作曲者の特徴と 曲◎セレナード◎歌曲集『美しい ◎ヴァルキューレの騎行 西洋音楽の歴史とその とのかかわりを感じ取り、楽曲 その文化的・歴史的背景との関連に関 と表現上の効果とのかかわりを感じ 〇 〇 〇 での入れに町・歴スカラホー・ハールをもち、鑑賞することに主体的に取り 0 0 0 ◎牧神の午後への前奏曲 水車屋の娘』◎ノクターン ◎24の 鑑賞 0 0 0 0 や演奏を解釈して、それらの価 取って、楽曲を解釈し、それらの価値を 奇想曲◎交響詩『フィンランディ ◎春の祭典 組もうとしている。 考えて音楽に対する理解を深め、よさ 値について理解する。 ◆西洋音楽史 ア』◎アルハンブラの思い出◎変 や美しさを創造的に味わって聴いてい 奏曲◎ピアノフェイズ◎交響曲『カ ◆作曲家年表 ◆楽器音域表 ちどきと平和』◎シンフォニア・タフ ◆言葉で伝えよう 音楽を形づくっている要素を知覚し、そ トペラ・ミュージカル・歌舞伎の舞台芸 れらの働きが生み出す特質や雰囲気な 術の特徴を理解し、それらの文化的・歴 どを感受しながら, 舞台芸術の特徴を ◎オペラ『魔笛』 史的背景に関心をもって、鑑賞すること 理解し、それらの価値を考えて音楽に 〇恋人か女房か オペラ・ミュージカル・歌舞伎の こ主体的に取り組もうとしている。 対する理解を深め、よさや美しさを創造 ◆オペラ劇場を訪ねて ○なつかしい木陰よ 的に味わって聴いている。 舞台芸術の特徴を理解し、それ 鑑賞 ◎ミュージカル ○闘牛士の歌 舞台芸術の世界 らの文化的・歴史的背景に関心 0000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 (歌唱) 『ライオンキング』 OThe sound of music をもって、そのよさや価値につ 音色, リズム, 速度, 旋律, 強弱を知覚 OCircle of life **O**Tonight ハて考え味わう。 曲想と歌詞の内容と、様々な舞台芸術 し、それらの働きが生み出す特質や雰 様々な舞台芸術の発声の特徴を生かし ◎歌舞伎『勧進帳』 の違いに関心をもち、それらを生かして 歌うことに主体的に取り組もうとしてい 囲気などを感受しながら、曲想を歌詞 の内容とかかわらせて、様々な舞台芸 の技能を身に付け、創造的に表してい つこれやこの 析の違いを感じて、どのように歌うか表 音色, リズム, 旋律, テクスチュア, 強 合唱活動に関心をもち、歌詞の 弱 構成などを知覚し、それらの働きを 曲想を歌詞の内容とかかわらせて感じ つ大地讃頌 内容や曲想を生かして、声部の ちを合わせる活動に関心をもち、それ (混声)合唱の響きを求め ○夏の思い出 感受しながら、曲想を歌詞の内容にか取り、イメージをもって音楽表現をする 歌唱 0 0 0 0 0 0 \circ 役割を理解し、全体の響きに調 〇ぶどう摘み ○ の演奏効果を生かして歌うことに主体 かわらせて、音楽表現を工夫し、どのよ ために、必要な歌唱の技能を身に付 〇さびしいカシの木 的に取り組もうとしている。 和させて、表現を工夫して合唱 〇よろこびの歌 うに声を合わせるか表現意図をもって け、創造的に表している。 〇子守歌 ◆箏を弾こう 篠笛の音色や奏法の特徴を生 ◆三味線を弾こう 繁笛の音色に関心をもち、基礎的な奏 篠笛の音色の特徴や旋律を知覚・感受 | 篠笛の奏法の特徴を生かした音楽表現 コひらいたひらいた ◆和太鼓の響き かして, 音楽表現を工夫する。 法を身に付けて,それらを生かして演奏 しながら、音楽表現を工夫し、どのよう をするために、必要な楽器の技能を身 に演奏するか表現意図をもっている。 に付け、創造的に表している。 和楽器のしらべ(篠笛) 0 器楽 0 0 0 \circ 0 0 ることに主体的に取り組もうとしてい またその音楽表現に必要な技 コさくらさくら ◆三線を弾こう 能を身に付ける。 □涙そうそう ◆日本音楽史 音階の特徴を生かし、音楽を形 ◇A『かえるの合唱』を変化させて 音階が醸し出す雰囲気を感じ取って、 旋律をつくることに関心をもち、イメージ をもって音楽をつくることに主体的に取 をもって音楽をつくることに主体的に取 ◇B音階から音楽をつくろう づくっている要素の働きや構成 創作に挑戦しよう 創作 0 0 0000 0 0 0 0 ◇Cイメージを音楽で伝えよう を工夫して、自己のイメージに ◇生徒の創作曲 音楽表現をし、どのように音楽をつく あった音楽をつくる。 >D循環コードで音楽をつくろう 組もっとしている。 るか表現意図をもっている。 |年間取り扱った教材の中から 各自が選曲した楽曲について、楽曲の 特徴や雰囲気、楽器の音色や奏法、演 奏形態などを生かして、音楽表現を工 に、必要な歌唱や楽器、創作の技術を 選んだ楽曲について、その音楽 歌唱 (O)(O)(O)(O)(O)(O)(O)(O) 特徴でみ曲×1、未締が見し、気流、が 奏形態などを生かして、表現することに コンサートを開こう 的特徴や文化的・歴史的背景 器楽 ○□1年間取り扱った教材 0 0 0 夫し、どのように歌うか、演奏するか、まりに付け、創造的に表している。 をまとめ、また各自の創作した 創作 主体的に取り組もうとしている。 た創作するか表現意図をもっている。 楽曲の演奏発表を行う。